

ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立青森聾	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input checked="" type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習(探究)の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他()		
	単元(題材)名	「2章 波」(改訂 新編 物理基礎 東京書籍)		
	単元(題材)の目標	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解することができる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	2 年 3 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。 学級内では、口話と手話を併用してコミュニケーションをとっている。とても仲が良く、相手のことを思いやりながら学校生活を過ごしている。3名とも大学進学を志望しており、学習に対する姿勢は真面目で分からないことがあった時には、教師に質問してくることもある。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器(入出力支援装置等)名を記入する。 iPad Apple Pencil		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 カメラ OneNote	アプリマーク 	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	・カメラ機能を使用し、動画や静止画で波を記録する。それをコマ送りすることや静止画として波の状態を取り出しながら、波の性質について生徒自らその特徴を見出す。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 ・ウェービングマシンの様子を動画や写真として撮影する。 ・撮影したデータから波のすれ違いや重なりの状態が分かりやすい瞬間を選び、OneNote 上で実験結果を共有する。 【支援】 ・操作の確認をする。 ・共有ページを活用しているかの確認をする。			